

秘

昭和八年七月至百衛生業務旬報

濠成第一四旅團司令部

調製水害防成第一回旅團司令部附陸軍三等軍醫留正中野織治
 昭和八年七月頭首衛生業務旬報 於山海関 溪第四旅團司令部
 一部隊行動ノ概要

諸隊ハ概テ前旬ト同様ノ態勢ニ在リ、
 但シ總江部隊ハ青龍縣ハ示威行軍ノ目的ヲ以テ六月三
 十九日ヨリ七月二日迄四日間大障子、双山子方向ニ行軍ヲ
 實施シ松野尾部隊ハ警備ノ關シ大隊本部ヲ十日遷
 山ニ移シ大隊内ニ於ケル中隊ノ位置ヲ彼レ此レ多少變
 更シタリ、又騎兵中隊ハ七月八日山海関出發途中深河
 鎮松頭營ヲ經テ十日建昌營到着、總江少佐ノ指揮
 下ニ入ル其ノ他著變ナシ、
 二衛生機關業務ノ概要、
 衛生班ハ前旬ニ引續キ依然山海関奉山鉄路段醫院

内閣設中ナリ、

本旬間收容シタル患者總數ハ戰傷一、赤痢一、平病一五、計一七名ニシテ、後送シタル患者數ハ奉天衛戍病院五名、錦州衛戍病院三名、計八名ナリ、本旬間齒科受診患者ハ三三名ニシテ延治療日數九八日ニ達セリ、

三、患者輸送ノ状況、

山海關衛戍班ヨリハ前記ノ如ク、奉天衛戍病院へ五名、錦州衛戍病院へ三名、計八名ヲ二回ニ何レモ、後送ラ特ニ記入スヘキモノナキモ、在建昌營部隊へ近頃降雨ノ多ク道路泥濘ニシテ、車馬ヲ通セズ陸路交通全ク杜絶セル狀況ナルヲ以テ、同地ノ患者中急ヲ要スル者ハ全部空輸ニ據ルノ外ナリ、本旬間、七月一日、足北背皮下

四、衛生材料補給ノ状況、

蜂葉末織夫一名、七日五日胃腹過多赤痢一名、七月八日病名未定一名、計三名ヲ何レモ飛行機ニテ錦州衛戍病院ニ後送シタリ、

一、腸タヌハラAB接種液及事故者用、赤痢豫防錠ノ各隊ヘノ交付区分ヲ、衛生班ニ指示シ、交付ヲ命ジタリ、

二、建昌營ハ陸路交通杜絶ノ狀況ニアルヲ以テ、急ヲ要スル衛生材料ハ飛行機ニヨリ空輸シタリ、即チ七月五日歩ニユヨリ電報請求ヲ受ケタル、硫酸、健胃錠、重曹、アスピリン及旅團ヨリ交付スヘキ腸チヌハラAB接種液、赤痢豫防錠ヲ空輸シ、七日ハ豫防接種用消耗品ヲ空輸シタリ、而シテ空輸ニ際シテハ先ヅ旅團ヨリ兵站監部ヘ飛行機ヲ請求スルト共ニ錦州兵站

部隊別	患者数	新患者数	死亡	治療	轉送	後遺	摘要
歩三五ノII	一一	一一			八	三	
歩三六ノ立	八	八		三	五		内戦傷一
歩三七ノ上	四	四			三	一	
歩三八ノII	一〇	一〇		六	四		
騎七ノ名	六	六		三	三		
野砲七ノII	六	六			二	四	
自動車班	四	四		二	二		
計	四九	四九		一四	二七	八	

一名等ニシテ、赤痢患者ハ全クナシ。
 部隊別患者ノ状況尤表ノ如シ。
 部隊別患者表

監部送衛生班ヲシテ材料ヲ送付セタタリ。
 3. 建昌營部隊ヨリハ治療ヲ開始シ度。意見具申アリ、又山海関ニテモ治療ヲ実施スル必要アリ認メタルヲ以テ、之ヲ軍々醫部部長ニ申請シ認可ヲ受ケタルヲ以テ之レニ要スル材料部隊販衛生班用各一箇月分ヲ七月五日軍々醫部部長ニ請求セリ、
 五一般衛生状態
 一患者ノ状況
 歩旬間各部隊ノ休業以上ノ新患者總數ハ四九名ニシテ内一名ハ戰傷他ハ平病ニシテ前旬ニ比テ一四名ヲ減セリ患者中多數尤ハ病名未定ノ二〇名、急性胃腸炎ノ一七名、感冒性痰患三名、外傷二名、花柳病二名、胸膜炎一名、外痔核、外被病、戰傷、社園環傷各

- 2. 被服ノ状況
特ニ記スヘキモノナシ、
- 3. 糧秣ノ状況、

前旬同様ニシテ遺憾ナク実施セシ特ニ記スヘキモノナシ、

4. 宿營ノ状況
前旬ト大差ナシ、特ニ記スヘキモノナシ、

5. 給水ノ状況、
前旬ト同シ、

6. 氣象ノ状況、
本旬間暑氣特ニ著シク、日中高キ日ハ三十五度内外ニ達シ朝夕ノ日差モ比較的少ナク、且ツ濕氣比較的多キ爲ハ暑氣ヲ感スルコト特ニ甚タラシク、夜間殆ト不熟醒スル能ハサル状態、續キナリ、

司令部ニ測定スラル氣溫表次ノ如シ (於山海關)

月日	天候	測定時間別		月日	天候	測定時間別	
		午前六時	午後十時			午前六時	午後十時
七月一日	晴	二二〇	二七〇	七月六日	晴	二二〇	二八〇
〃 二日	快晴	二二〇	二七〇	七月七日	快晴	二二〇	二八〇
〃 三日	〃	二四〇	二六〇	〃 八日	曇	二二〇	二四〇
〃 四日	〃	二三〇	二九〇	〃 九日	雨	二〇〇	二五〇
〃 五日	曇	二二〇	二八〇	〃 十日	〃	二二〇	二七〇

大防疫及衛生施設

- 1. 初等兵ニ對シテ滿洲種ニヨル種痘ハ各隊概テ終了シタリ、
- 名賜シテA B 豫防接種ハ各隊概テ本旬ヨリ開始ナリ、
- 2. 軍醫部ヨリ出動軍下士官兵衛生心得ハ〇〇部ヲ交付セラレ、各隊ニ分配セリ、

本冊に於て戰時間紛失シタルモノ多数アリ尙ホ不足ノ模様アリ、

先旬報告シタル如ク山海關治安維持會ト塵芥汚物、糞、馬糞等ノ搬出法ニ就キ協議中ナリ之處漸ク協定出来タルヲ以テ、十日ノ會報ニテ別紙ノ如ク各隊ニ通報シ実施スルコトニシタリ、

山海關支那ハ遊廓ハ駐留以來駐留規定ヲ以テ立入禁止區域ト定メラレアリタルモ、諸種ノ關係ニテ各隊ヨリ、禁止ヲ解除セラレ度、意見出テタルヲ以テ支那娼妓ニ對シテ檢閲ヲ實施スルヲ得ハ解禁スルモ可ナリトノ意見見纏ハ、軍部ニ於テ、檢閲スルコトニ就キ治安維持會ト交渉シ其ノ快諾ヲ得タルヲ以テ、來月十四日嚴格ナル檢閲ヲ實施シタル後十六日ヨリ、

七、其他分要ト認ムル事項、
（此項は前頁ノ註入トテ許可セラルルコトナリ、）

一、遼陽營、總江部隊ヨリ治療ヲ實施シ度キ希望ノ意見見申アリ、又山海關ニテモ治安維持會等ヨリ盛ニ希望スラルルノミナラス、宣傳防疫等ノ意味ヨリ其ノ必要アルヲ認メタルヲ以テ、四日電報ヲ以テ山海關及遼陽營ニ於テ治療ヲ實施シ度キ旨、軍醫部長ニ申請スル處、直ニ認可セラレタルヲ以テ、其旨、總江部隊ニ電報セルト共ニ、衛生班長ニ山海關ニ於テ治療ヲ開始スヘク命シ、衛生材料準備、診療場所ノ準備等ヲ命シタリ、
二、旅團司令部於テ野軍醫正ハ七月七、八日新京、關東軍司令部ニ於テ閣催セルヘキ軍内、軍醫部